

【教育目標】夢へのチャレンジ 切磋琢磨する生徒（令和4年11月1日改訂）



さくら

桜

ばな

花

○美の心  
○本気の学び  
○論より実践

令和8年2月27日発行 第9号

## 「本気の進級進学」

文責 校長 葉菫清敏

### 【勉強をする意味】

いよいよ義務教育の集大成ともいえる受験シーズンが到来しました。3年生一人一人が、自らの道を切り開き、夢と希望を実現してくれることを願っています。

ところで、みなさんは「なぜ勉強や受験をしなければならないのか」と考えたことはあるでしょうか。今回は、瀧本哲史氏の著書『ミライの授業』の一節を紹介しながら、勉強の意味について考えてみたいと思います。

中学生になると 「どうして勉強しなくちゃいけないのだろうか？」

「なんで学校に行かないといけなのだろうか？」

「理科や数学の知識は、社会に出て何の役に立つのだろうか？」



といった疑問に、一度はぶつかるものです。学校そのものが嫌いなわけではない。友だちと会うのは楽しいし、会えなくなるのは寂しい。ただ、問題は「勉強」です。授業はつまらないし、宿題やテストを思うだけで気が重くなる。これはごく自然な悩みです。では、なぜ勉強はつまらなく感じるのでしょうか。その理由はとてもシンプルです。皆さんは、勉強そのものが嫌いなのではありません。「やる意味がわからないもの」をやらされることが嫌いなのです。

世の中には、さまざまな「学校」があります。サッカー選手を目指す人が通うサッカークラブ、料理人を目指す人が通う調理師学校。こうした学校では「何を学ぶのか」が明確です。

では、みなさんは学校で何を学んでいるのでしょうか。いい高校、いい大学に進むため？

そして、いい会社に就職するため？もしそれだけだとしたら、少し寂しい気がします。

実は、みなさんが学んでいるものの正体は——\*\*「魔法」\*\*です。

ハリー・ポッターの世界に出てくる「魔法」と同じように、未来を変える力を身につけるために、みなさんは学校で学んでいるのです。

もし、ちょんまげ姿のお侍さんが現代の日本にタイムスリップしたらどうなるでしょう。

馬の代わりに鉄のかたまりが走り回り、夜でも明るく照らす光があり、薄い箱の中に別世界が映し出される。きっと彼は、恐ろしい「魔法の国」に来てしまったと思うでしょう。

しかし、その「魔法」はすべて、人間が学び、考え、作り出してきたものです。

21世紀の今、みなさんが当たり前で暮らしている世界は、まさに「魔法の国」です。そして学校は、その「魔法」の基礎を学ぶ場所なのです。 **国語、数学、理科、社会、英語**——。

これらはすべて、未来をつくるための「魔法の基礎」です。勉強の目的は、いい高校や大学に合格することだけではありません。もっと大きな、もっと輝かしい未来をつくるために、みなさんは学んでいるのです。学校は、未来と希望をつくる“工場”と言ってもよいでしょう。

勉強する意味が、少しでも伝わったでしょうか。

今しかできない学びを、未来の自分のために、ぜひ大切にしてほしいと思います。

## 総合的な学習の時間「全校発表会」

1月23日（金）、今年度の総合的な学習の時間で学んだ成果を発表する「全校発表会」を実施しました。事前に行われた各学年の発表会で選ばれた代表12組が趣向を凝らし、分かりやすくそしてとても興味深い発表を行いました。

当日は保護者の方を始め、総合的な学習の時間にお世話になった講師の方や旭小学校の6年生を招いて、発表を聴いていただきました。日頃の美中生の活動について知っていただく良い機会となりました。



## 「宿泊研修（2年）」について

2月12日（木）～13日（金）、1泊2日の日程で「宿泊研修（2年）」を実施しました。実施にあたっては総務係やレク係といった学年組織をつくり、各係が中心となって準備を進め、研修に臨みました。ネイパル北見での屋外の活動時間に降雪があったり、体育館での中が少し

寒かったりしましたが、生徒たちは雪や寒さにも負けず、終始楽しそうに活動していました。北見工業大学で講義を受けたり、カーリング体験をしたりなど、日常の学校生活では体験できない大切な学びの時間を過ごし、充実した研修にすることができました。この2日間の貴重な経験を、次年度の修学旅行に生かしてほしいと思っています。



## 輝け！美中生！大会結果（敬称略、入賞のみ）

### 【スキー】

#### 北海道中学校スキー大会クロスカントリー競技

男子クラシカル <<12位>>M※全国大会出場 出場 K  
女子クラシカル <<2位>>M <<8位>>T ※両者とも全国大会出場  
男子フリー 出場 M、K  
女子フリー <<3位>>M ※全国大会出場 出場 T

#### 北海道中学校スキー大会アルペン競技

男子回転 <<11位>>T ※全国大会出場  
男子大回転 出場 T

### 【スケート】

#### 北海道中学校スケート大会スピードスケート競技

女子500、1000m 出場 O

### 【吹奏楽】

#### 第48回北見地区吹奏楽個人・アンサンブルコンテスト

個人の部 木管 Y 金賞  
金管 W 金賞  
アンサンブルの部 金賞 全道大会出場

#### 第57回北海道アンサンブルコンテスト

中学生の部 銀賞



## 学校評価アンケート（第2回）結果について

12月にご協力いただいた第2回学校評価アンケートの結果がまとまりましたので掲載いたします。今回の結果について、第1回評価（7月）の時に比べ、特に「美の心」に関連する項目において「A あてはまる」と答えた割合が上昇しており、日頃の教育活動の成果が表れたものと捉えています。一方で、ICTの活用に関する質問では前回より「C ややあてはまらない」の割合が増えているなど改善が必要な点も明らかになりました。

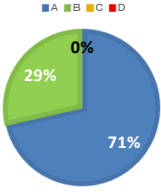
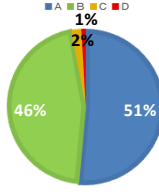
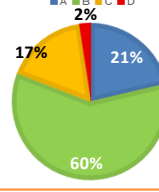
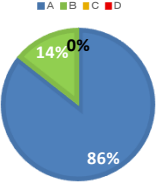
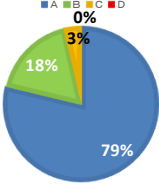
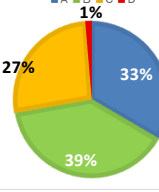
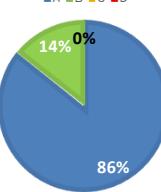
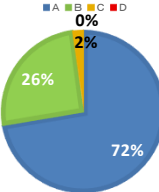
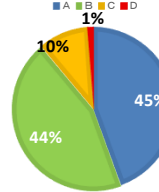
いただいたアンケートの回答について、今後の教育活動に生かしていくようにいたします。引き続き、ご家庭においても、お子様と確認をし、ご協力をお願いいたします。

※結果は次ページ以降に掲載しています。

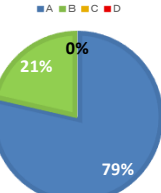
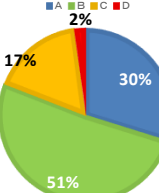
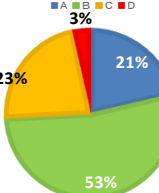
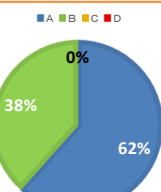
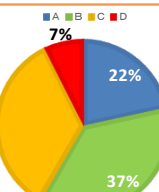
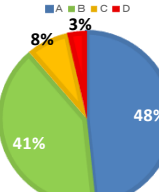
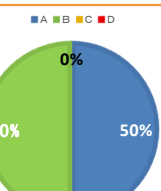
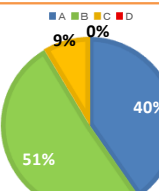
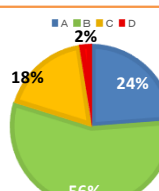
項目ごとの評価 [ A=あてはまる B=ややあてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない ]

教職員	生徒	保護者
	回答 77.5 %	回答 54.2 %

美の心

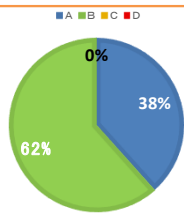
<p>1 道徳の授業では、生徒に道徳的価値への気付きや実践力を育むよう取り組んでいる。</p> 	<p>1 道徳の授業では、自分の考えを広げたり、大切なことに気付いたりしていますか。</p> 	<p>1 お子様は、道徳の授業で学んだことを生かし、学校生活を送っていると思いますか。</p> 
<p>2 生徒の小さな変化を見逃さず、いつでも相談にのれる体制を維持しながら、いじめがなくなるように指導を行い、生徒が安心して生活できる環境をつくっている。</p> 	<p>2 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。</p> 	<p>2 学校はいじめがなくなるように取り組むなど、生徒一人ひとりが安心して生活できる環境づくりに努めていると思いますか。</p> 
<p>3 一人一人のよさや違いを理解し、互いに認め合う指導をしている。</p> 	<p>3 友達のよさや違いを理解し、互いに認め合うように生活をしている。</p> 	<p>3 お子様は友達の良いところを理解し、互いに認め合うように生活していると思いますか。</p> 

本気の学び

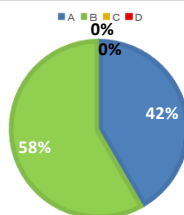
<p>4 重点教育目標「育てよう美の心 繋げよう本気の学び」を意識して、教育活動を行っている。</p> 	<p>4 重点教育目標「育てよう美の心 繋げよう本気の学び」を意識して、授業や行事に取り組んでいますか。</p> 	<p>4 お子様は、重点教育目標「育てよう美の心 繋げよう本気の学び」を意識して、授業や行事に取り組んでいると思いますか。</p> 
<p>5 ICTを効果的に活用し、理解を深める授業づくりに取り組んでいる。</p> 	<p>5 クロームブックを活用して、家庭学習に前向きに取り組むことができましたか。</p> 	<p>5 授業や家庭学習の中でタブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。</p> 
<p>6 研究テーマ「美の心でつなぐ対話の輪～尊重・傾聴・共感を大切にした話し合い活動～」を意識して、日常授業に取り組んでいる。</p> 	<p>6 話の聞き方エチケット「尊重・傾聴・共感」を意識して授業を受けていますか。</p> 	<p>6 参観日の授業でお子様は、他者の発言・発表に耳を傾けたり、進んで話し合い活動に参加したりする様子が見られましたか。</p> 

論より実践

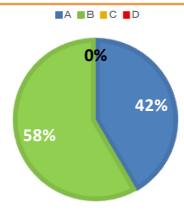
7 生徒に規則正しい生活習慣が身に付くよう、テレビやゲーム、食事、睡眠などの時間の目安を考えさせながら指導している。



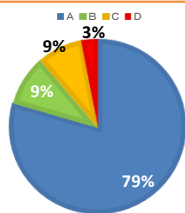
8 家庭学習を奨励し自学自習の姿勢を育んだり、授業と関連した宿題を出したり、自主学習の取組をすすめたりして、家庭学習の習慣化に向けて指導している。



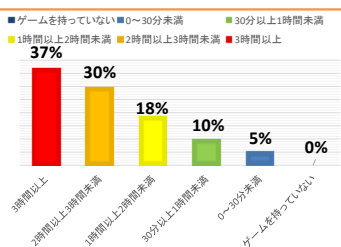
8 家庭学習を奨励し自学自習の姿勢を育んだり、授業と関連した宿題を出したり、自主学習の取組をすすめたりして、家庭学習の習慣化に向けて指導している。



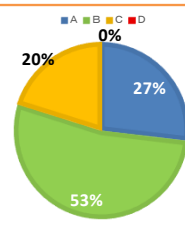
7 朝食を毎日食べていますか。



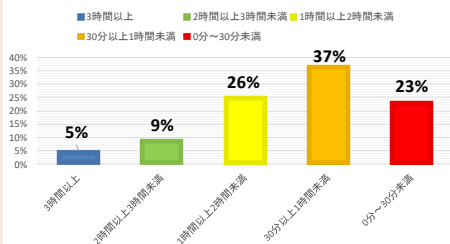
8 普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含みます）、SNSや動画視聴をしますか。（選択）



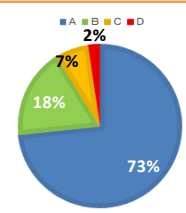
9 家では、宿題をやったり、自分で計画を立てて学習したりしていますか。



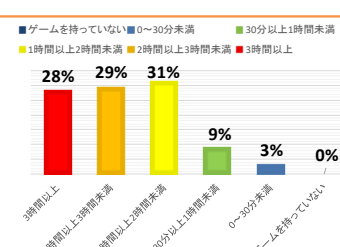
10 学校の授業以外に普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどのくらいの時間勉強をしていますか。（選択）



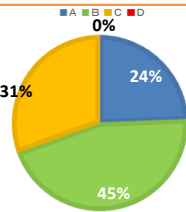
7 お子様は、朝食を毎日食べていますか。



8 お子様は、普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含みます）、SNSや動画視聴をしますか。（選択）



9 お子様は、家で宿題をしたり、自分で計画を立てたりして勉強に取り組んでいますか。



10 お子様は、1日（平日）どのくらい家庭学習に取り組んでいますか。（選択）

